

「高千穂郷」通信

第34回神話の高千穂建国まつり



2月11日(月・祝)に、高千穂町内で「第34回神話の高千穂建国まつり」が行われました。

10日(日)には、ゆめゆめプラザTACで神様コンテストが行われ、来賓として河野知事が参加したほか、支庁職員もコンテストに出場しました。本祭では、約700人の町民らが、神様の衣装を身にまとい、高千穂神社からくしふる神社までの道のりを練り歩き、パレードを盛り上げました。また、建国まつりの名物である約1000人分の「だご汁」がふるまわれ、多くの人が列を作り、大好評でした。

盛大な神様パレード！



河野知事や支庁の職員も活躍しました♪



円卓トーク（西臼杵ブロック）を行いました



2月7日(木)に、日之影町の町民センターで、河野知事と西臼杵三町の町長が、町の現状や課題等について意見を交わす「円卓トーク」が行われました。

意見交換では、河野知事と、甲斐高千穂町長や佐藤日之影町長、原田五ヶ瀬町長が、各町の現状等を確認し、県・町が連携した人口減少対策や中山間地域の活性化策などについて、熱心な議論が展開されました。

中山間地域の農業活性化に関しては、観光産業を絡めて、花きなどの特産品を西臼杵3町で連携して販売するなど、中山間地域の課題克服に向けた各町の支援策などについて話し合われました。

伐採パトロールを行いました

西臼杵支庁の林務課では、近年宮崎県内で頻発している誤伐・盗伐問題や労働災害への対策として、各町や森林組合と合同で、管内の現場を対象に、伐採パトロールを毎月実施しています。

伐採パトロールでは、管内の豊かな森林資源が、誤伐や盗伐によって伐採されないように、伐採現場の境界を土地所有者に事前に確認しているか、土砂流出の対策をとっているかなどを、伐採事業者に聞き取りを行うとともに、労働災害が発生しないように現場の安全管理が十分に整っているかも併せて確認しています。



林野火災防止パレードを行いました

県では、全国山火事予防運動（3月1日～7日）に先駆けて、宮崎県林野火災予防運動を展開しており、今年は1月7日（月）～2月6日（水）までの1ヶ月の間を運動期間として活動しました。

西臼杵管内では、「忘れない 豊かな森と 火の怖さ」の統一標語のもと、1月25日（金）に、西臼杵広域行政事務組合消防本部や、宮崎北部森林管理署、西臼杵三町、西臼杵森林組合などの関係者が参加し、林野火災防止パレードを実施しました。

毎年1月から3月にかけては、林野火災が増加する傾向にあり、去年は管内で1件発生しています。たき火やたばこ等の不始末による林野火災を発生させないように十分注意しましょう。



ICT技術活用工事の現場見学会を行いました

2月13日（水）に、県や市町村の行政担当者及び施工業者や設計会社などの担当者の方を対象に、五ヶ瀬町桑野内において「ICT技術活用工事現場見学会」を開催しました。

ICT技術活用工事とは、情報通信技術を駆使し重機の操作等を行うことで、作業の省力化・効率化を図っている工事のことで、建設業界の担い手不足が叫ばれる中、現場作業員の負担軽減や生産性向上を図る手段として、近年注目されています。

見学会では、ICT機器を搭載した重機の試乗体験や人工衛星からの位置情報を活用した測量方法の体験を行いました。参加者からは、今後の活用に前向きな意見が多く出されました。

また、18日（月）には、五ヶ瀬町立上組小学校の5年生を対象にした見学会を行いました。最新技術を活用した機器を前に生徒の皆さんが目を輝かせながら、担当者の説明を受けていました。



J A高千穂地区きんかん部会による贈呈式

2月7日（木）に、J A高千穂地区きんかん部会の皆さんから、完熟きんかん「たまたま」が贈呈されました。

部会長の工藤慎一郎さんには「今年は例年より出荷が早く、色や味も良好。今年からビタミンCやEが豊富な栄養機能食品としての表示も始めました」と、丹精を込めて生産した完熟きんかんを紹介していただきました。

今が旬の完熟きんかん「たまたま」。皆さんもビタミン補給を兼ねて、ぜひご賞味ください。



「きんかん食べないと！」が開催されました

2月11日（月・祝）に、カフェARIGATOにおいて、J A高千穂地区きんかん部会が主催する完熟きんかんのPRイベント「きんかん食べないと！」が開催され、一般の消費者50名が参加しました。

今回は、スイーツビュッフェスタイルで若い女性や家族連れに楽しんでもらうことをコンセプトに企画されました。

提供されたスイーツは、日頃から地域内で加工品を製造・販売している「あまてらすの娘達」や「もちばる夢工房」、「旬果工房てらす」、「菓子工房そらいろ」がイベント向けにレシピを作りました。

会場には、今年採れたばかりのきんかんを使用したケーキやクッキー、ゼリーなど計15品が並び、参加者は新鮮なきんかんスイーツに舌鼓を打っていました。



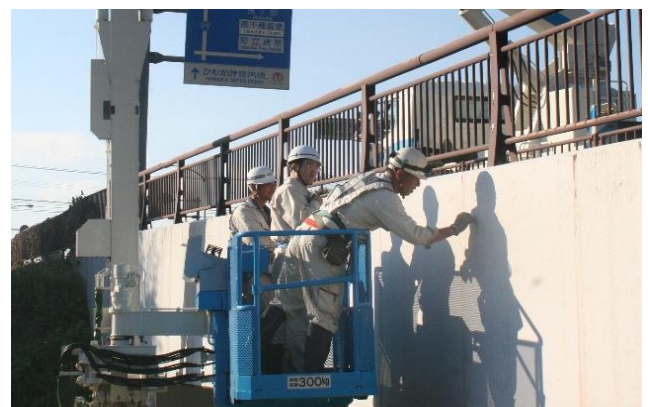
支庁の業務紹介（土木課・道路保全担当）

支庁の土木課では、西臼杵管内の道路の維持管理や防災工事を行っています。

国道や県道の維持管理では、道路を安全に利用できるように、ひび割れや穴あきなどの異状を発見した場合には、補修工事を行い、道路や橋梁を常時良好な状態に保つようになっています。

防災工事では、西臼杵管内には山中を通る道路が多く、山の斜面にある岩が通行車両に落ちる危険を防ぐために、道路際に岩を受け止める構造物を作って、被害を防ぐ対策を行うほか、管内に架かる橋の耐震補強工事を行うなど、災害を未然に防ぐ工事を行っています。

通行される皆さんが、安全・安心に道路を利用していただけよう、これからも道路を保全していきます。



西臼杵の花紹介

あまてらす
ランタンキュラス



ランタンキュラス

西臼杵は国内有数のランタンキュラス産地です。
西臼杵産のランタンキュラスは「あまてらすランタンキュラス」というブランド名で取引されており、国内外で高い評価を得ております。
今回は西臼杵のランタンキュラスを御紹介します！



人気の一般品種



フェラン



オンフルール



バンドーム



シャルロット



シストロン

◀写真は全てランタンキュラスです。同じ品目でも、様々な形や色があります。あなたのお気に入り品種がきっと見つかるはずですよ♡

西臼杵オリジナル品種：ちほシリーズ・リナシリーズ



ちほの華



ちほの詩



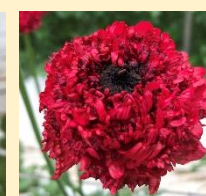
ちほの恋



ちほのワイン



リナ・エルフード



リナ・シャウエン

◀ちほシリーズは高千穂の「ちほ」が名前の由来です。現在は、約10品種あり、海外でも大人気です。

西臼杵で栽培されている品種数は100品種を超えており、今回紹介した品種はごく一部です。花が開花する11月から翌年の4月頃まで様々な色や形のランタンキュラスを楽しむことができます。

JA高千穂地区ランタンキュラス部会では、徹底した選別と厳しい出荷検査を実施し、高品質のランタンキュラスの出荷を心がけています。現在では、県内外の花屋さんでフェアが開催されたり、海外の展覧会に出展するなど、県や国を代表するブランドになっています。



茶業功労者表彰・T-1グランプリ受賞

1月20日(日)に、JA・AZMホールで、みやざきお茶まつりが開催されました。式典では、茶業功労者として高千穂町上野の甲斐清仁さんが表彰されました。また、宮崎県茶業協会賞が高千穂町に贈られました。

甲斐さんは、これまでの品評会でも農林水産大臣賞を2回受賞するなど、品質の高い釜炒り茶を生産し、茶園を拡大しながら茶産地の維持発展に大きく貢献されました。

また、小学生がお茶の知識が淹れ方の技術を競う「T-1グランプリ」も開催され、宮水小学校の6年生が個人と団体に優勝するなど快挙を成し遂げました。



◀茶業功労者として表彰を受けた甲斐清仁さん(高千穂町)



▶個人や団体に優秀な成績を記録した「4leaf」

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

Facebookページ 「ウキウキ! 好き好き! ニシウスキ!」更新中!

記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください!

